

平成 29 年 度

事業報告書

自 平成 29 年 4 月 1 日

至 平成 30 年 3 月 31 日

社会福祉法人

埼玉県身体障害者福祉協会

埼玉県障がい者共同作業所

はじめに

埼玉県身体障害者福祉協会(以下「埼玉協」という。)は、「共に学び共に暮らせる街をつくろう」をスローガンに掲げ、「みんな街に出かけよう」を活動テーマに様々な機会を捉えて意見表明や活動を通じて取り組みを進めてきた。

埼玉協は、法人本部及び共同作業所共、非常に厳しい財政状況下にあり、施設運営のあり方や財源確保について検討してきた。法人財政の基盤整備とともに団体活動の活性化を図ることを目的として、新たに賛助会員制度を平成29年12月に創設した。また、懸案となっていた分担金の算出基準の見直しについても、総務委員会や理事会・評議員会で検討を重ねて見直しに取り組んできた。

埼玉協と市町村福祉会は、財政及び組織運営上の問題に直面しているが、今後とも課題解決に向けて両者一丸となって取り組んでいく必要がある。

埼玉協の主な事業

1 第64回身体障害者温泉療養 共同募金配分事業6月21日(水)～23日(金)

参加 県内24福祉会参加にて実施

場所 新潟県 舞子高原ホテル

主催 埼玉県身体障害者福祉協会

参加者 一般障害者・付添・役員・事務局

合計 延 222人

2 身体障害者福祉のための第59回埼玉県児童生徒美術展覧会

打合せ会 2月22日(水) 7月5日(水)

埼玉県障害者交流センター

中央審査会 8月23日(水)

埼玉県障害者交流センター ホール

埼玉県知事賞をはじめ特別賞68点を選考した。

展覧会 10月21日(土)～22日(日) 見学者 2,700人

会場 戸田市 戸田文化会館 展示室

主催 埼玉県身体障害者福祉協会

共催 埼玉県美術教育連盟

後援 埼玉県、埼玉県議会、埼玉県教育委員会、埼玉県社会福祉協議会、さいたま市、さいたま市議会、さいたま市教育委員会、さいたま市社会福祉協議会、戸田市、戸田市議会、戸田市教育委員会、戸田市社会福祉協議会、日本身体障害者団体連合会、埼玉県共同募金会、日本赤十字社埼玉県支部、埼玉県市町村教育委員会連合会、埼玉県公立小学校校長会、埼玉県中学校校長会、埼玉県特別支援学校校長会、

埼玉県連合教育研究会、朝日新聞さいたま総局、共同通信社さいたま支局、埼玉新聞社、産経新聞社さいたま総局、時事通信社さいたま支局、テレ玉、東京新聞さいたま支局、NHKさいたま放送局、毎日新聞社さいたま支局、読売新聞さいたま支局、株式会社エフエムナックファイブ

協賛校	小学校	828校	502,904枚	
	中学校	220校	59,246枚	
	特別支援校	3校	240枚	
	合計	1,051校	562,390枚	
出品作品数			117,967人	
入選作品数			18,082人	賞状
うち特選作品数			750人	賞状
うち特別賞作品数			68人	賞状・盾

3 地区別福祉研修会 共同募金配分事業

研修会開催内容

- 第1区 戸田市 障害者福祉会館 2月12日(月) 参加者 60人
「障害者に対する福祉サービスについて」
講師 戸田市福祉部障害福祉課長 鎌田 陽子 氏
- 第2区 飯能市 総合福祉センター 2月19日(月) 参加者 43人
「あなたの暮らしを支えるしくみ～成年後見制度～」
講師 けやき野司法書士法人 経営責任者 高橋 弘 氏
- 第3区 熊谷市役所 緑化センター 2月24日(土) 参加者 35人
「福祉ってなんだと思う？」
講師 社会福祉法人 埼玉県身体障害者福祉協会
会長 種村 朋文 氏
- 第4区 春日部市 あしすと春日部 2月17日(土) 参加者 63人
「成人病について」
講師 医学博士 三林 ひろみ 氏
- 第5区 埼玉県障害者交流センター 2月8日(木) 参加者 10人
24時間対応の「定期巡回・随時対応サービス」
～住み慣れた我が家で安心の生活を！～
講師 埼玉県福祉部地域包括ケア課
地域包括ケア担当 杉田 広二 氏

4 日本身体障害者団体連合会

第62回 日本身体障害者福祉大会ぎふ清流大会

テーマ 「ユニバーサルデザイン2020行動計画がめざす共生社会
の実現と障害者団体の役割」

開催日 平成29年5月30日(火)～5月31日(水)

参加者 約2,500人 (内 埼玉県 参加者 6名)

会場 5月30日(火) 岐阜都ホテル

5月31日(水) 岐阜メモリアルセンター・愛ドーム

5月30日(火) 評議員会・政策協議(基調講演・シンポジウム)・歓迎レセ
プション

5月31日(水) 福祉大会

福祉大会

あいさつ、表彰、平成28年度事業報告、平成29年度事業計画、政策
協議報告、大会宣言採択、大会決議採択、次回大会開催地代表あいさつ、
閉会のことば、がんばろう三唱

大会決議

- 1 心のバリアフリーの推進を図ろう
- 1 障害の社会モデルの考え方を全国に広げよう
- 1 障害者差別を禁止する条例を全国に制定させよう
- 1 地域の相談支援体制に身体障害者相談員を活用させよう
- 1 会員減少に歯止めをかけ、組織の活性化を図ろう

5 日本身体障害者団体連合会 関東甲信越静ブロック協議会

平成29年度 春季日身連関東甲信越静ブロック協議会

団体長会議 さいたま県 ホテルラフレさいたま

6月15日(木)～16日(金) 埼玉県 出席者 7人

平成29年度 秋季日身連関東甲信越静ブロック協議会

代表者会議 千葉県 日航ホテル成田

10月11日(水)～12日(木) 埼玉県 出席者 2人

6 埼玉県委託事業

埼玉県身体障害者結婚相談員設置事業 共同募金配分事業

結婚を希望する身体障害者に対し、結婚に関する各種相談等に応じる。

結婚相談員が火・木・土曜日 午前10時から午後4時まで

※平成30年度からは火・木(浦和合同庁舎)、土(障害者交流センタ
ー)に相談場所が変更。

結婚希望登録者数	男性	210人	女性	47人	計	257人
新規登録者数	男性	5人	女性	4人	計	9人
年間相談件数	計	1,000件				
結婚成立	1組					

- ・ 関東甲信越静岡ブロック 障害者結婚相談実務担当者連絡会
神奈川県 県社会福祉会館 4月26日(水) 埼玉県参加者1人
加盟団体 16都県政令市
- ・ 第82回 ふれ愛のつどい交流会 交流 歓談・マッチングカード
埼玉県障害者交流センター 8月20日(日) 参加者19人
- ・ 平成29年度関東甲信越静岡ブロック 合同友愛の集い
静岡県・市 会場 ホテルアソシア静岡 10月21日(土)
埼玉県参加者7人
- ・ 第83回 ふれ愛のつどい交流会 交流 歓談・マッチングカード
埼玉県障害者交流センター 12月17日(日) 参加者22人
- ・ 第44回 ジャンボひまわりの集い
山梨県県立図書館 3月10日(土) 埼玉県参加者0人

7 埼玉県身体障害者相談員活動推進員設置事業

身体障害者相談員の資質の向上と活動の促進を図り、身体障害者福祉の増進に資することを目的として、身体障害者相談員の指導及び研修の企画推進にあたる身体障害者活動推進員が事務所に常勤している。

権限移譲により、身体障害者相談員は各市町村委嘱となる。

身体障害者相談員委嘱者数 平成29年7月1日現在

市町村長委嘱	158人
川越市長委嘱	18人
さいたま市長委嘱	21人
合計	197人

○ 身体障害者相談員研修会

第1回 身体障害者相談員研修会

埼玉県障害者交流センター

平成29年6月30日(金) 参加者 121人

「差別解消法施行後の県の取組み等について」

講師 埼玉県福祉部 障害者福祉推進課計画・団体担当

主査 岩崎 敏雄 氏

「障害者差別解消法に関する相談事例」

講師 埼玉県社会福祉協議会権利擁護センター

専門主任 詫摩 佳子 氏

第2回 身体障害者相談員研修会

埼玉県障害者交流センター

平成29年9月29日(金) 参加者 111人

「障害福祉はどこへ向かうのかー障害者総合支援法改正・「地域共生社会」の狙いを探る」

講師 立教大学コミュニティ福祉学部

教授 平野 方紹 氏

第3回 身体障害者相談員研修会

埼玉県障害者交流センター研修室1・2

平成29年12月 2日(土) 参加者 71人

「知っておきたい公的社会保障制度～障害年金について～」

講師 埼玉障害年金相談センター 田村社会保険労務士事務所

代表 田村 浩一 氏

第4回 身体障害者相談員研修会

クレアこうのす 大会議室A

平成29年12月 9日(土) 参加者 43人

「知っておきたい公的社会保障制度～障害年金について～」

講師 埼玉障害年金相談センター 田村社会保険労務士事務所

代表 田村 浩一 氏

- 第18回関東甲信越静ブロック身体障害者相談員研修会参加
身体障害者相談員の資質の向上、相談業務の充実、情報交換等を図ることを目的として開催。

山梨県立図書館 多目的ホール

平成29年7月21日(金) 埼玉県 参加者 7人

講演 「障害のある子が親なきあとにお金で困らないために」

講師 渡部行政書士事務所

代表 渡部 伸 氏

パネルディスカッション「親なきあとの自立を考える」

パネリスト

山梨県精神障害者家族会連合会 副会長 雨宮 清昭 氏

山梨県知的障害者相談員等連絡協議会 副会長 越水 眞澄 氏

日本筋ジストロフィー協会山梨支部 支部長 田崎 輝美 氏

コーディネーター

山梨県知的障害者支援協会 会長 山西 孝 氏

8 埼玉県社会参加推進委託事業

障害者生活訓練事業

- ① 第22回技能講習会 11月14日(火) 参加者 28人

障害がありながら、自動車を運転する者に対し、運転技能を習得させることにより、交通法規の遵守、事故の防止、安全運転の励行に資することを目的として実施した。

川島町 交通教育センターレインボー埼玉

正しいハンドル操作と運転技能の習得

車のブレーキ特性を理解することをテーマに開催

安全運転技能講習終了証授与

- ② ボウリング教室 11月12日(日) 参加者 37人

ボウリングで身体全身を使うことにより機能訓練にも効果が期待されるとともに、社会生活に必要な常識やマナー等の習得を促進することにより、障害者の活動範囲の拡大を図ることを目的として実施した。

川越市 ウニクスボウル

- ③ 料理講習会 11月30日(木) 参加者 17人

料理実習を行うことにより、健康的な生活と豊かな家庭料理の向上と健康維持を図ることを目的として実施した。

上尾市 上尾公民館(上尾文化センター内)

秋のおもてなし料理

和風ローストビーフ・しめじご飯

高野豆腐の射込み・栗入りういろ

講師 大川 喜久子 氏 スタッフ2名

- ④ 歩行訓練

身体障害者が日常生活に必要な、訓練・指導を行い、社会参加の促進を図るとともに、障害者の福祉向上を目的とする。

併せて、各地区の障害者が安心して外出できるよう、利用する駅等施設「駐車場・昇降設備・案内表示・スロープ等」のバリアフリー状況調査を4ヵ所で実施した。

越生町身体障害者福社会	参加者	7人
東武越生線・JR八高線越生駅	12月	5日
東武越生線武州唐沢駅	12月	5日
越生町役場	12月	5日
越生町中央公民館	12月	5日

毛呂山町身体障害者福社会	参加者	10人
毛呂山町東公民館	1月16日・2月1日	

毛呂山町中央公民館	1月16日
ヤオコー	1月16日・2月1日
東武越生線武州長瀬駅	1月16日・2月1日

三芳町身体障害者福祉会	参加者	9人
三芳町役場	2月	5日
アクロスプラザヤオコー三芳店	2月	5日
藤久保公民館	2月	8日

春日部市身体障害者福祉会	参加者	9人
春日部市医療センター	1月17日	
東武野田線南桜井駅	1月18日	
東武スカイツリーライン武里駅	1月31日	

9 埼玉県共同募金会受配事業

- 1 広報紙発行事業
- 2 結婚相談事業
- 3 身体障害者温泉療養事業
- 4 スポーツ大会事業
- 5 地区別福祉研修会事業
- 6 美術展覧会 楯作成事業

10 埼玉協 年間事業等

- 1 日身連収益事業による一般生活用品の取扱い事業
- 2 官公庁等公共施設に自動販売機の設置事業
- 3 県下小、中学校に画用紙、版画用紙の販売事業
- 4 青い鳥団体傷害補償制度取扱い事業
- 5 JRジパング倶楽部特別会員取扱い事業

☆埼玉協各委員会

○総務委員会 開催

平成29年度補正予算(案)平成30年度予算(案)、事業計画(案)

分担金の検討、賛助会規程(案)、事業運営の課題等

その他

○広報委員会 開催

広報紙「埼玉協」発行・音声CD作成 共同募金配分事業

No.58 広報紙発行 平成29年7月13日付 委員会開催、

県内各市町村福祉会配布、全国の障害者福祉協会配布、

音声CD作成配布、
No.59 広報紙発行 平成30年1月13日付 委員会開催
県内各市町村福祉会配布、県内小中学校配布
全国障害者福祉協会配布
音声CD作成配布
ホームページの運用

☆埼玉協 部会活動

○自動車部会

会員の親睦を図り、身体障害者に対する諸税の減免等、その他運転技能大会を開催し、交通安全思想の普及を図る。

- ① 平成29年度 総会 5月18日(木)
埼玉県障害者交流センター 参加者 34人
- ② 第37回 運転技能競技大会 9月25日(月)
新座市 身体障害者運転能力開発訓練センター 参加者 32人
東園自動車教習所
- ③ 第22回 技能講習会 11月14日(火)
川島町 交通教育センターレインボー埼玉 参加者 28人
「正しいハンドル操作と運転姿勢を習得する・
車のブレーキ特性を理解する」をテーマに開催
安全運転技能講習終了証授与
- ④ 一泊研修会及び祈願祭 10月15日(日)～16日(月)
一泊研修会 潮風館 参加者 49人
講演「交通事故に遭わないために」
祈願祭 伊東市 「神祇大社」 参加者 34人
- ⑤ 第22回無事故・無違反者表彰式及び交通法規講習会 2月21日(金)
埼玉県障害者交流センター 参加者 26人
無事故・無違反者表彰
10年表彰 1人 15年表彰 2人 20年表彰 1人
25年表彰 1人 30年表彰 1人
講演 「交通安全のために」
講師 埼玉県警察本部 交通部交通企画課
指導班 大河内 あゆ子 氏
大澤 晴子 氏
- ⑥ 役員会 随時開催 本部広報委員会 随時参加

○婦人部会

障害婦人の知識と教養向上のため各種事業の開催及び育成強化を図る。

- ① 平成29年度 総会 5月12日(金)
埼玉県障害者交流センター 参加者 10人
- ② 手芸講習会 9月8日(金)
埼玉県障害者交流センター 参加者 16人
ニューぽっくり
- ③ 一泊研修会 11月1日(水)～2日(木)
山梨県 下部ホテル 参加者 22人
- ④ 料理講習会 11月30日(木)
上尾公民館(上尾文化センター内) 参加者 13人
「秋のおもてなし料理」
講師 大川 喜久子 氏 スタッフ2名
- ⑤ 婦人健康指導教室 2月22日(木)
埼玉県障害者交流センター 参加者 13人
「健康に関するお話しと体操」
講師 埼玉県障害者交流センター
指導員 岩切 三千代 氏
- ⑥ 役員会 随時開催 本部広報委員会 随時参加

○ 青年部会

青年は組織の中核をなす組織であり、次代をになう人物の育成強化を図り
研修会、スポーツ教室(卓球大会)等を開催

- ① 平成29年度 総会 6月4日(日)
埼玉県障害者交流センター 参加者 27人
- ② 青年部育成料理教室 8月27日(日)
千葉県野田市 清水公園 参加者 35人
- ③ ボウリング教室 11月12日(日)
川越市南古谷 ウニクスボウル 参加者 37人
- ④ 一泊研修会 9月17日(土)～18日(月)
静岡県伊東市 伊豆潮風館 参加者 21人
- ⑤ スポーツ大会 共同募金配分事業
第34回 卓球大会 2月11日(日)
埼玉県障害者交流センター 体育館 参加者 87人
- ⑥ 役員会
随時開催 本部広報委員会 随時参加

1.1 平成29年度 理事会・評議員会・監査会開催報告

(1) 理事会開催

第1回 平成29年5月12日(金) 埼玉県障害者交流センター

第1号議案 平成28年度事業報告について

本部、共同作業所

第2号議案 平成28年度収支決算及び監事監査報告について

本部、共同作業

監査報告

第3号議案 理事及び監事候補者について

第4号議案 定時評議員会の招集について

第5号議案 羽生市身体障害者福祉会退会届について

報告事項 社会福祉充実残額算定シートについて

役員及び評議員報酬等に関する規則の一部改正(案)の定時評議員会での議決について

第2回 平成29年5月26日(金) 埼玉県障害者交流センター

第1号議案 会長及び副会長、常務理事の選定について

第2号議案 組織規程の一部改正について

第3号議案 常設委員会及び部会担当委員について

第4号議案 共同作業所給与規程の一部改正について

第3回 平成29年9月22日(金) 埼玉県障害者交流センター

第1号議案 分担金の検討について

第2号議案 法人本部事務室の移転について

第3号議案 法人の財政課題と賛助会員制度について

第4号議案 評議員の補充について

第5号議案 平成29年度身体障害者福祉のための第59回埼玉県児童生徒美術展覧会表彰式等の担当役員について

第6号議案 平成29年度生活訓練事業の実施について

報告事項 平成29年度秋季日本身体障害者団体連合会関東甲信越静ブロック協議会代表者会議の提案議題について
業務執行状況の報告について

第4回 平成29年11月22日(水) 埼玉県障害者交流センター

- 第1号議案 分担金(案)について
- 第2号議案 賛助会規程(案)について
- 第3号議案 共同作業所生活介護事業所開設申請について
- 第4号議案 評議員候補の推薦(補充)について
- 第5号議案 平成30年度美術展覧会画用紙購入の契約締結について
- 第6号議案 平成30年度温泉療養プレゼンテーションについて

報告事項 第3回・4回身体障害者相談員研修会について
蕨市身体障害者福祉会の休会届出について

第5回 平成30年3月15日(木) 埼玉県障害者交流センター

- 第1号議案 平成29年度補正予算(案)について
- 第2号議案 平成30年度事業計画(案)について
- 第3号議案 平成30年度収支予算(案)について
- 第4号議案 共同作業所施設長選任について
- 第5号議案 共同作業所短期入所サービスの申請について
- 第6号議案 共同作業所給与規程の改正について
- 第7号議案 評議員会の招集について

報告事項 平成30年度分担金について
評議員の補充選任結果について
賛助会の加入状況について
業務執行状況の報告について

(2) 評議員会 開催

第1回定時評議員会 平成29年5月26日(金) 埼玉県障害者交流センター

- 第1号議案 平成28年度事業報告について
本部本部、共同作業所
- 第2号議案 平成28年度収支決算報告及び監事監査報告について
法人本部、共同作業所、公益事業、収益事業
監査報告
- 第3号議案 理事及び監事の選任について
- 第4号議案 役員及び評議員の報酬等に関する規則の一部改正について

第2回評議員会 平成30年3月30日(金) 埼玉県障害者交流センター

- 第1号議案 平成29年度補正予算(案)について

第2号議案 平成30年度事業計画(案)について

第3号議案 平成30年度収支予算(案)について

第4号議案 理事の補充選任について

報告事項 平成30年度分担金について

監査会 開催

埼玉協内部監査

平成29年5月18日(木) 埼玉県浦和合同庁舎 会議室

社会福祉法人 埼玉県身体障害者福祉協会

平成28年度分 理事の業務執行及び財産状況(本部会計・共同作業所会計、公益事業会計、収益事業会計)について監査を実施。

1.2 賛助会員加入状況及び寄附金実績

(1) 賛助会員加入状況

ア 個人会員	21人			
内訳	12月登録	4人	1月登録	4人
	2月登録	2人	3月登録	11人
イ 団体会員	11団体			
内訳	12月登録	3団体	1月登録	1団体
	2月登録	2団体	3月登録	5団体
ウ 賛助会費の収入状況				306,000円

(2) 寄附金実績の状況

ア 寄附実績	6件			201,000円
--------	----	--	--	----------

平成29年度 埼玉県障がい者共同作業所事業報告

1 共同作業所運営状況

共同作業所の平成29年度の自立支援費収入について、まず、利用者の増減は、入所において、新規入所は0名に対し、退所は3名（就職1名・死亡1名・要介護状態での他施設への移行1名）であった（今年度末にて、新規入所1名・退所1名が追加される可能性あり）。通所において、新規利用は3名（いずれもB型）に対し、退所は2名（就職1名・心身の症状悪化1名）であった。入所は3名減で、通所は1名増であり、利用者の総数としては減少が続いている。それに伴い、29年度の単年度収支は、1,800万円程度の赤字となった。

通所については、微増傾向にはあるものの、就労継続支援B型のみの新規利用であり、就労移行支援は、30年4月からは、利用0名である。6ヶ月以上の就労実績者が2名おり、入所と同等の介護点数が（年間で一人当たり約200万）見込まれるため、関係各所への働きかけを努めていきたい。

また、生活介護については、県有地の土地利用に伴い建築物の増築が認められず、断念せざるを得なかった。

なお、具体的かつ詳細な利用者の状況は下記2-(3)と別紙2のそれぞれの表のとおりである。

また、クリーニングの売上及び工賃の支給状況は下記の2-(2)のとおりである。

2 共同作業所運営状況

- (1) 自立支援費収入の状況（別紙1-表1）
- (2) クリーニング売上収入及び工賃支給状況（別紙1-表2,3）
- (3) 利用者の状況（別紙2-表1,2,3,4,5,6,7）

3 運営方針

上記1の状況からの改善には、障害福祉サービス提供内容の増強を中心とした抜本的改革が必要であり、共同作業所運営協議会での検討はもちろんの事、法人全体の知恵を結集して施設経営基盤強化を図る。

- (1) 赤字経営からの脱却をはかる。経営体質の見直しを行う。
- (2) 特に、入所利用者の増加を図り、退所者の減少を防ぐために、入所利用者は基本的に自立しており、身の回りのことが出来るという従来の入所基準を見直し、一部介助等の実施に向け、必要な体制を検討し、早急に、整備する事を検討課題とする。重ねて、当初は、現在の通所利用者の宿泊実習に対応し、その先に、地

域からの一般の利用者受け入れも視野に入れ、短期入所の開設を行う。

(3) (2) の具体的内容の周知を含め、各関係機関（特別支援学校・障害者生活支援センター・行政等）に対し、積極的に営業活動を行う。

(4) 以上のような共同作業所の危機的状況の打開のために、理事並びに評議員の大所・高所からの意見を運営協議会に反映するとともに、職員参加による現場の声も吸収するなど、法人を上げてこの事態に取り組む。

別紙1-表1 障がい者共同作業所の自立支援費収入状況(平成29年度)				
年月	A 市町村給付費(補足給付含む)+自己負担費			
	施設入所	就労移行	就労継続B型	給付費計
29年4月	1,849,697	173,995	5,277,357	7,301,049
5月	1,797,735	172,553	5,344,805	7,315,093
6月	1,812,788	154,911	5,682,457	7,650,156
7月	1,768,460	90,697	5,094,058	6,953,215
8月	1,749,605	86,162	4,675,609	6,511,376
9月	1,654,955	90,697	4,999,018	6,744,670
10月	1,647,261	91,998	5,142,388	6,881,647
11月	1,589,987	134,599	5,066,635	6,791,221
12月	1,642,436	119,965	5,008,414	6,770,815
30年1月	1,640,826	87,992	3,944,339	5,673,157
2月	1,492,933	82,927	4,604,391	6,180,251
3月	1,625,745	90,927	5,146,478	6,863,150
29年度合計	20,272,428 (-21.2%)	1,377,423 (-67.2%)	59,985,949 (-0.03%)	81,635,800 (-7.32%)
28年度合計	25,743,053 (-15.0%)	4,203,410 (-58%)	58,145,205 1.47%	88,091,668 (-3.16%)
27年度合計	30,284,616 (-2.78)	10,006,200 192.8%	50,674,532 (-5.64%)	90,965,348 1.01%
26年度合計	31,149,594 (-1.29%)	5,189,724 (335.52%)	53,701,960 (-1.62%)	90,041,278 (3.1%)
25年度合計	31,551,915 (-10.31%)	1,191,618 (-62.38%)	54,588,894 (-2.64%)	87,332,427 (-7.51%)

注1 「年度合計」欄の下段()内は、各年度の対前年度比(%)

別紙1 表2-1 クリーニング売上収入及び工賃支給状況 (就労継続B型+就労移行)									
	平成27年度			平成28年度			平成29年度		
	売上収入	工賃総額	平均工賃	売上収入	工賃総額	平均工賃	売上収入	工賃総額	平均工賃
4月	1,250,394	629,935	13,999	1,070,915	1,009,637	20,605	1,042,474	661,481	14,074
5月	1,150,651	657,236	14,605	938,191	575,345	11,742	1,025,722	661,413	14,073
6月	1,125,003	665,257	14,462	1,083,028	700,716	14,598	1,041,940	712,971	15,170
7月	1,326,236	689,339	14,986	1,094,506	739,840	15,413	998,495	699,747	15,550
8月	1,044,865	627,259	13,939	1,066,744	730,359	15,216	1,104,071	710,535	16,149
9月	1,226,353	698,533	15,523	1,094,680	695,530	14,490	981,156	659,466	14,988
10月	1,130,941	673,300	14,326	1,023,214	603,039	12,563	929,852	529,365	12,031
11月	1,051,836	751,128	15,647	1,063,259	622,897	12,712	943,465	567,360	12,895
12月	1,064,655	702,823	14,642	975,676	562,612	11,482	855,560	441,836	10,042
1月	894,219	697,861	15,171	932,622	563,468	11,269	786,777	429,010	9,789
2月	974,660	700,384	14,902	925,201	573,041	11,695	865,267	483,725	10,846
3月	1,147,923	760,286	14,621	1,120,356	695,032	14,788	896,764	559,921	12,612
合計	13,387,736	8,253,339	14,894	12,388,392	8,071,516	13,881	11,471,543	7,116,830	13,184

別紙1 表2-2 売上収入と工賃の推移 (就労継続B型+就労移行)								
	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
売上収入	15,185,256 (-4.62%)	14,969,293 (-1.43%)	14,976,717 (0.06%)	15,191,752 (1.43%)	13,598,830 (-10.49%)	13,387,736 (-1.55%)	12,388,392 (-7.46%)	11,471,543 (-7.5%)
工賃総額	8,663,823 (-2.27%)	8,036,287 (-7.25%)	8,349,803 (3.9%)	8,602,260 (3.02%)	7,913,414 (-8.01%)	8,253,339 (4.3%)	8,071,516 (-2.2%)	7,116,830 (-11.83%)
平均工賃 (月額)	16,515 (-1.47%)	15,248 (-7.68%)	15,419 (1.12%)	16,771 (8.76%)	14,761 (-11.98%)	14,894 (0.9%)	13,881 (-6.8%)	13,884 (0.008%)
最高額(月)	44,623	43,573	37,552	40,258	39,254	38,499	59,172	47,582
最低額(月)	2,995	2,877	2,877	2,927	861	1,950	544	1,007

注 下段の()内は、各年度の対前年度比(%)

平成 29 年度 埼玉県障がい者共同作業所の運営状況

表 1 実施事業及び定員

事業名	内 容	定 員
就労移行支援	原則 2 年間のうちに、所内での作業訓練や外部の機関での研修等により、一般就労に必要な力を身につけていくよう支援する。	6 名 (平成 24 年 4 月から)
就労継続支援 B 型	一般企業への就労が困難な方が所内で作業を行い、工賃を得られるよう支援する。また、希望する方は一般就労に向けて取組みを支援する。	50 名 (平成 24 年 4 月から)
施設入所支援	何らかの理由で、地域で生活の場を確保できない方に対し夜間や休日の生活の場を提供する。対象者は、障害程度区分 4 以上の方 (50 歳以上の方は区分 3 以上)。	30 名

表 2 事業別利用者の状況

(単位：人)

		就労移行支援	就労継続支援 B 型	計
入所・ 通所別	施設入所支援	1	14	15
	通 所	2	30	32
男女別	男	3	37	40
	女	1	8	9
計		4	45	49

平成 29 年 3 月 31 日現在

表 3 平成 29 年度各月ごとの利用者数の変化

	就労移行支援	就労継続支援 B 型	施設入所支援	通 所
4 月	5	41	20	26
5 月	5	41	19	27
6 月	6	42 (+1)	20	28
7 月	6 (+1)	42	20	28
8 月	6	41 (-1)	20	27
9 月	6	40 (-1)	19	27
10 月	5 (-1)	43 (+1)	19	29
11 月	5	44 (+1)	20	29
12 月	5	44	20	29
1 月	5	44	19	30
2 月	4 (-1)	45 (+1)	19	30
3 月	4	44	19	29
入退所計	(-1)	(+6-3)	(+2-3)	(+5-2)

(+) : 新規利用開始 (-) : 退所 各月末日現在

表4 利用者の出身地域別状況

(単位：人)

市町村名	川口市	さいたま市	草加市	越谷市	和光市	三郷市	新座市	蕨市	深谷市	久喜市	飯能市	秩父市	志木市	上尾市	戸田市	寄居町	県外	合計
入所	2	6			1	1	1		1	2	1	1		1		1	1	19
通所	1	19	1	1				1					1		5			30
合計	3	26	1	1	1	1	1	1	1	2	1	1	1	1	5	1	1	49

平成29年3月31日現在

表5 利用者の年齢状況

(単位：人)

年齢区分	入所者	通所者	計
20歳未満		2	2
20歳～30歳未満	1	6	7
30歳～40歳未満	0	3	3
40歳～50歳未満	5	10	15
50歳～60歳未満	7	4	11
60歳～65歳未満	3	1	4
65歳以上	3	6	66
計	19	29	48

○最高齢 入所 69歳(68歳) 通所 71歳(70歳)

○平均年齢 入所 52.3歳(50.6歳) 通所 40.7歳(42.7歳)

※()は前年同月の年齢

表6 利用者の障がい状況 (単位：人)

障がいの区分		入所者		通所者		計
		人数	等級別人数	人数	等級別人数	
身 体 障 害	精神障害	0		0		0
	聴覚言語障害	0		0		0
	肢体不自由	11		14		25
	上肢	2	1級(1) 2級(0) 3級(1)	5	1級(2) 3級(1) 4級(1) 不明(1)	7
	下肢	0		3	1級(2) 3級(1)	3
	体幹	5	1級(1) 2級(4) 3級(0)	4	1級(1) 2級(2) 3級(1)	9
	重複障害	7		4		11
	身体障害	10	1級(4) 2級(2) 4級(2)	0		10
	知的障害	1	3級(1) 4級(0)	3	2級(1) 3級(2)	4
	精神障害	0		1	2級(1)	1
小計	19		17		36	
知的障害	1	B(1)	15	Ⓐ(1) A(7) B(4) C(3)	16	
計	17		32		49	

平成30年3月31日現在

○利用者の障がい者手帳取得状況（重複障がいあり）

		入所	通所	計
身体障害者手帳	1級	6	6	12
	2級	6	3	9
	3級	2	6	8
	4級	2	1	3
	不明	1	1	1
	計	17	17	34
療育手帳	㊦			
	A	2	7	9
	B	2	4	6
	C		4	4
	計	4	15	19
精神障害者保健 福祉手帳	1級			
	2級		1	1
	3級			
	計		1	1

平成30年3月31日現在

表7 過去5年間の利用者数の変化

		平成24 年 度	平成25 年 度	平成26 年 度	平成27 年 度	平成28 年 度	平成29 年 度
年度中 の増減	利用	3	5	2	11	6	8
	退所	4	4	4	7	7	5
年度末利用者数		46	45	46	44	48	46

※平成30年度4月1日現在